京都府における水産人材確保・育成の取組（令和７年度）

基本的な考え方　　就業前から就業後まで、幅広い支援を継続的に実施する

府漁協・京都府・沿海市町

導入

R7 新規

小学生向け漁業体験

中学生向け漁業体験

水産系高校

大学水産学系学部

・漁業士が実習講師
・海洋高校に海の民学舎推薦枠

漁業就業相談会（全国組織が主催）・
海の民学舎説明会（海の民学舎協議会主催）

相談・体験

インターンシップ事業（Ｒ５～）　漁業や地域への適性を見極める

専業漁業者育成
（兼業は漁業就業成功後）

海の民学舎は京都府、直接就業は漁協が窓口

研修

海の民学舎
新規就業者育成講座
・１年目は、知識の習得のための座学や技術習得の実地研修
・２年目は、漁村に住み１か所の漁業経営体で実践的な研修

1年目　**次世代人材投資（準備型）事業**
研修中の生活費等を支援

2年目　**長期研修事業**
研修生を受け入れる経営体に指導費等を支援

直接就業（雇用型）
定置網会社など経営体に直接就職

直接就業（独立型）
個人漁師の親方からの指導を受けながら漁協の組合員資格取得を目指す

長期研修事業
研修生を受け入れる経営体、個人漁師の親方に指導費等を支援

漁業開始

・**漁業担い手用漁船・漁具リース事業**新規就業者への漁船・漁具のリース（リース終了後は無償譲渡）

・定住サポーターによる私生活の支援
・先輩漁業者との交流の場を設定

水産業普及指導員による伴走支援(国・府各課所管補助事業・制度資金)

経営発展

海の民学舎　経営力向上講座
・海の民学舎修了生などの**新規就業者や若手漁業者を対象にした帳簿付け講座**
・経営体を対象にした**経営安定化の研修会**

漁業分野に強い
中小企業診断士の育成